

平成26年6月5日

関係機関長および関係各位

岡山大学大学院環境生命科学研究科長

神崎 浩

教員の公募について（依頼）

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、今般本研究科では、下記の要領により教員を公募することになりました。ご多忙中、誠に恐縮ではございますが、関係各位にご周知くださいますようお願い申し上げます。

1. 公募人員 教授1名
2. 所属 大学院環境生命科学研究科農生命科学専攻（博士後期課程）
生物機能化学講座 食品生物化学分野
（博士前期課程：生物資源科学専攻）
（学部：農学部総合農業科学科農芸化学コース担当）
3. 研究 食品生物化学に関連する分野
4. 教育 全学教養科目：生命科学入門（分担）
学部専門科目：食品化学（分担）、食品生化学（分担）、生体高分子解析学（分担）、卒業論文、コース実験（分担）、コース演習（分担）、研究科目演習（分担）
大学院（博士前期課程）：食品機能化学（分担）、食品生物化学演習、食品生物化学特別研究
大学院（博士後期課程）：食品栄養化学、食品生物化学演習、後期課程の研究指導を担当
5. 採用時期 平成26年12月1日あるいはこれ以後のできるだけ早い時期
6. 応募資格
 - 1) 博士の学位を有している方
 - 2) 農芸化学的見地からの教育・研究活動に意欲的であり、かつ学生指導に優れた能力、実績を持ち、英語による教育にも意欲的に参画していただける方
 - 3) 本講座に関わる管理・運営を積極的に遂行できる方
 - 4) 食品生物化学研究における優れた業績と生物化学ならびに有機化学的アプローチに関する広い専門知識を持ち、今後の発展が期待できる方
 - 5) 専門分野に関して有機化学・生物化学・応用微生物学等に関する深い理解を持つ方
 - 6) 採用時期に着任可能である方
7. 選考方法 提出書類に基づき書類選考を行い、必要に応じて応募者への面接を実施する。
8. 応募書類
 - 1) 履歴書（様式1） 現住所欄にE-mailアドレスを記入
 - 2) 学会および社会における活動（様式2）
 - 3) 教育に関する経歴書（様式3） 英語での講義はその旨を記載
 - 4) 研究業績概要書（様式4）

- 5) 研究業績目録 (様式5)
 - 6) 著書, 論文等別刷り (主要なもの10編以内) とその概要説明 (様式自由)
 - 7) 着任後の研究計画 (1,000字程度, 様式自由)
 - 8) 教育への抱負 (1,000字程度, 様式自由)
 - 9) 最近5年間の産学連携を含む外部資金の獲得状況 (代表者に限る)
 - 10) 問い合わせ可能な方2名の連絡先
- 注) 様式1～5は, 岡山大学大学院環境生命科学研究科ホームページ
<http://www.gels.okayama-u.ac.jp/society/koubo_index.html>からダウンロードしてご使用下さい。

9. 応募締め切り 平成26年8月8日 (金) 必着

10. 応募書類提出先・問い合わせ先

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号 岡山大学農学部内
生物機能化学講座教員選考委員会 委員長 村田芳行

TEL : 086-251-8310, FAX : 086-251-8388, E-mail : muta@cc.okayama-u.ac.jp

注) 応募書類は, 表に「農生命科学専攻教員 (食品生物化学) 応募書類在中」と朱書きし, 簡易書留で送付して下さい。

なお応募書類は原則として返却いたしませんので, ご承知おき願います。

11. 注意事項、その他

農学部農芸化学コースでは教育の柱として『有機化学』『生物化学』『応用微生物学』の3本をたてており, 今回そのうちの生物化学を主に担当し, その関連の研究を行う教授を1名募集することになりました。なお, 今回の教授募集分野には准教授1名が在籍しています。

書類選考において選出された候補者には, 本学環境生命科学研究科において面接およびセミナー講演を行っていただく場合があります。日程は別途調整いたしますが, 旅費等は「自己負担」となっておりますので, ご承知おき願います。

岡山大学では, 男女共同参画を推進し, 女性教員をサポートしています。女性の積極的な応募を歓迎します。

以上